○　媒介金具

1　主な用途

媒介金具は、消防用結合金具（消防用ホース又は消防用吸管に使用する結合金具）に連結して使用する消防用器具です。具体的な用途は、以下の通りです。

(1)　消防用ポンプとホースを繋ぐための金具として使用します。



中継口部の媒介

中継媒介

吐水口部の媒介

根本媒介

(2) 消防用のポンプ先で、ホースのキンクを抑制する場合、金具側で角度を変えるために使用します。



エルボ媒介金具、

スイベル機構付きエルボ媒介金具

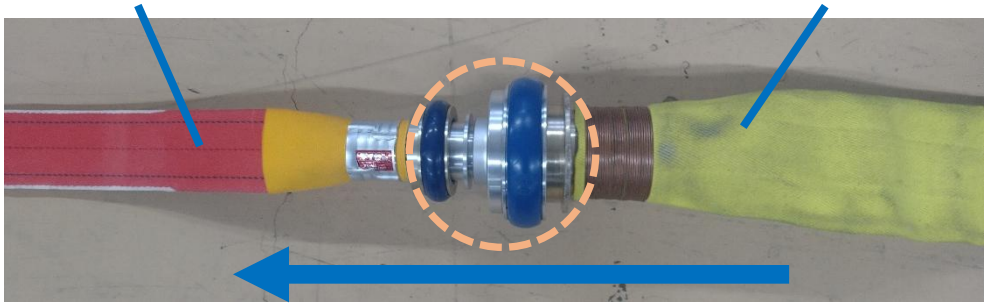
(3) 消火栓設備等で、ポンプ元の圧力が高い場合、安全に使用できるよう、圧力調整を行うために使用します。



減圧機構付き媒介金具、

定流量機構付き媒介金具

(4) 消火時に、ホースの径や結合方法を変えるために使用します。





ホースの径（流出側＜流入側）

落とし媒介



ホースの径（流出側＞流入側）

ふかし媒介



複数のホース径に対応

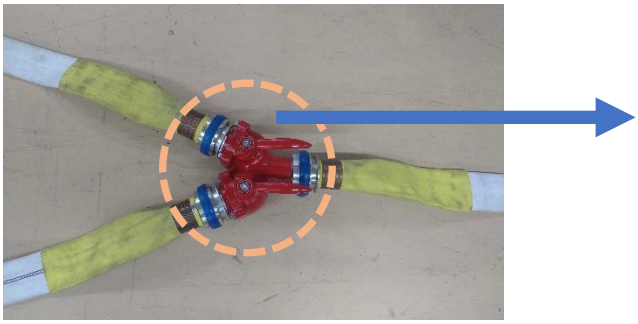
マルチ媒介



結合方法

差込式結合金具×ねじ式結合金具

(5) 消火時に、万が一に備え、ホース内の圧力を逃がす場合や、1 本のホースから複数にホースを増やすために使用します。





分岐管

２　基準

結合金具に接続する消防用接続器具の構造、性能等に係る技術基準
消防予第 237 号（平成 28 年 7 月 29 日）

３　呼称・種類

(1) 呼称

25、30、40、50、65、75、90、100、125、150

(2) 種類

差込式結合金具×差込式結合金具、差込式結合金具×ねじ式結合金具、
ねじ式結合金具×差込式結合金具、ねじ式結合金具×ねじ式結合金具

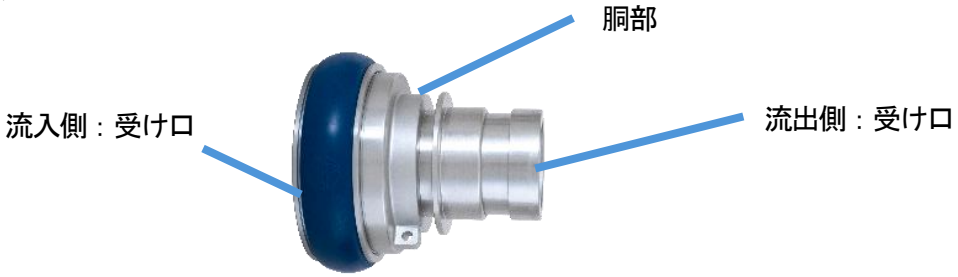
４　機器の構造

構造は、結合金具に接続するための差し口又は受け口を有し、それらの構造は、「消防用ホースに使用する差込式又はねじ式の結合金具及び消防用吸管に使用するねじ式の結合金具」の技術上の規格に適合する差し口若しくは受け口となっています。

また、受け口又は差し口が 2 箇所以上で、呼称や連結方式（差込式又はねじ式）の異なる結合金具相互を媒介して連結する金具であり、

- 流入側の受け口又は差し口
- 胴部
- 流出側の受け口又は差し口等で構成されています。

（例）



また、特長として、以下の４点があげられます。

(1) 水流により構成部品が破損や離脱しないこと。
(2) 人の触れる恐れのある部分は、危険防止のための措置が講じられていること。
(3) 機能を損なう恐れのある附属装置が設けられていないこと。
(4) 異種金属が接する部分は、腐食を防止する処理が講じられていること。

５　使用方法　（詳細は、結合金具を参照してください）。

(1) 差込式結合金具

ア　接続

受金具（又は差金具）を差金具（又は受金具）へ入れます。

イ　離脱

差金具の部品である「押輪」を受金具の中へ押し込みます。

②　受金具（又は差金具）を引き抜きます。

⑵　ねじ式結合金具

ア　接続

受金具（又は差金具）を差金具（又は受金具）に合わせて、時計回りに回してください。

イ　離脱

受金具（又は差金具）を反時計回りに回せば、離脱します。

６　維持方法

湿度の高い環境や海に近い地域では、腐食による劣化の可能性があります。

特定環境への暴露を最小限に抑えることで製品の長持ちに繋がります。

７　注意点

差込式結合金具の特性上、低圧では水が漏れる可能性がございます。高圧時でも水が漏れる場合は、製品不良の可能性が考えられますので、メーカーへご連絡下さい。

参考　他製品

